

総合的な学習の時間

I 総合的な学習の時間全体計画

<東海中学校の教育目標>

知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成

<学校の特徴>

- ・ 多くの自然に恵まれている。
- ・ 雰囲気が落ち着いた。
- ・ 地域とのかかわりが強い。

<教師・保護者・地域の願い>

- 優しさや思いやりのある生徒を育てる。
- 家庭と共に健やかな成長を支援する。
- 地域と連携し、学校づくりを行う。

<生徒の実態>

- ・ 素朴で人なつこい。
- ・ 明るいあいさつができる。
- ・ 何事も前向きに取り組む。

<地域の実態>

- ・ コミュニティ意識の高さ
- ・ 学校の活動や行事に協力的
- ・ 会議では多くの建設的な意見

やまなみタイム

<各教科との関連>

- 各教科で培った力を総合的な学習で生かす。
- 総合的な学習で身に付いた力を各教科に生かす。
- ・国語…自分の思いや願いを伝える表現力
- ・社会…地域の地理や歴史の理解、地域を愛する心
- ・数学…数量や図形などを応用する力
- ・理科…地域の環境についての調査
- ・英語…コミュニケーションの仕方
- ・音楽…音楽的な表現力
- ・美術…絵や造形などで表現する力
- ・技術・家庭…ものづくりと家庭生活
- ・保健体育…健康安全に関する理解
- ・道徳…よりよく生きるための道徳性を身に付ける。
- ・特別活動…グループ活動や集団活動における協力性

<学校行事との関連>

- ・ 社会見学 (1・2 学年)
- ・ 修学旅行 (3 年)
- ・ 全校学区清掃(全学年)
- ・ 岡崎特別支援学校交流(1 年)
- ・ 高校 1 日体験入学 (3 年)
- ・ 職場体験学習 (2 年)
- ・ スキー研修 (2 年)
- ・ 学校インターシップ、学生支援
- ・ ボランティア活動(全学年)

<校内の指導体制>

- ・ PTAの協力
- ・ 健全育成協議会
- ・ おやじの会

<総合的な学習の時間のねらい>

- 自ら課題を見つけ、粘り強く追究していく力を身に付けることができる。
- 体験を通して、自分の思いや考えを深め、自分を見つめ直すことができる。
- 様々な人とかかわりながら、自らの生き方を考え、自主的に活動することができる。

<育てたい力>

	課題設定力	課題追究力	自己表現力	自己実践力
1 年	同年代の障がいのある生徒とかわる中で、よりよい交流をするための課題を見つけることができる。	自らの課題をもとに、体験を通しての意見交換や養護学校の先生のお話を聞いて、よりよい交流について考え話し合うことができる。	調査活動や体験活動をもとに、相手の考えを受け止めながら、自分の思いを伝えることができる。	交流で学んだことを生かして、自ら何ができるかを考え、自主的に活動することができる。
2 年	アンケートや診断テストなどを通じて自己理解をし、夢の実現に向け、課題を見つけることができる。	働いている人から話を聞いたり職業を調べたりすることで、働くことの意義や、自らの生き方について考える。	名古屋特別学習や職場体験学習を通して、より多くの人と接することで、社会人として必要な基本的なマナーやルール、働くことの意義についてまとめることができる。	体験種を通して、自己を振り返り、自分の将来を意識しながら進路について考えをまとめ、学校や家庭で生かすことができる。
3 年	安全で安心な社会づくりの重要性を認識して、学校、家庭及び地域社会の安全活動に必要な課題を設定できる。	自然災害等の現状、原因及び減災策について理解を深められるように追究することができる。	現在及び将来に直面する災害に対して、的確な思考・判断に基づく適切な意志決定や行動選択ができる。	災害の発生に伴う危険を理解・予測し、自らの安全を確保するための行動ができるようにするとともに日常的な備えができるようにする。

<家庭・地域との連携>

- ・ 学校通信やホームページを通して、学校との連携を深める。
- ・ 地域の講師の方や学生にも学習参加や参画をしていただき、地域との交流を深め、郷土のよさに気付かせる。
- ・ 地域のさまざまな行事に参加したりボランティア活動をしたりして、地域に貢献する(はたらきかける)活動を行う。

<中小の連携>

- ・ 小学校で身に付いた力がどのような力であるか話し合いを行い、確認をする。

<例>

学年	単元	ねらい	活動内容
1 年	【福祉・生き方】 共に生きるとは？ —岡崎特別支援学校との交流— (35 時間)	岡崎特別支援学校との交流を通して、障がいのある生徒に対して優しく接することができ、よりよく生きていこうと自主的な活動することができる。	・ 障がいとは？ ・ 第 1 回交流会 ・ 交流会の反省 ・ 第 2 回交流会 ・ 交流会の反省 (1 回目との比較)
2 年	【生き方】 未来の自分に出会う旅 —職場体験学習— (55 時間)	人生の先輩のお話を聞いたり職場体験を行ったりして、今の自分を見つめ、将来の自分について考える。	・ 働くとは？ ・ 自分の職業観 ・ 職業調べ ・ 職場体験事前訪問 ・ 職場体験学習 ・ 職場体験のまとめ
3 年	【防災】 災害に備えて 私たちができること (55 時間)	地震をはじめとする災害に対する基礎知識を得て、自らの安全を確保するための行動ができるようにするとともに、日常的な備えができるようにする。	・ 地域の避難訓練に参加 ・ 災害の種類と対策 ・ 地域防災の役割 ・ 防災マップの制作 ・ 防災に備えて ・ 地域との関わり

<評価>

- 各学年の身に付けたい資質や能力に基づいた評価
- 大単元の中での小単元における評価
- 評価方法の計画
 - ・ 教師評価
 - ・ 自己評価
 - ・ 相互評価
 - ・ 他者評価
- <具体的な評価方法>
 - ・ 自己評価カード
 - ・ ポートフォリオ
 - ・ 振り返りカード
 - ・ 教師の見取りカード
 - ・ 付箋
 - ・ 保護者や地域の人の感想や意見